

# ダッシュ!!

2014年2月19日発行 第3号  
自治労北海道日高地方本部青年部  
発行責任者 谷口 亮介  
(浦河町職労)

## 2014地本春闘終わる。

2014年1月25日・26日の2日間に渡り、自治労日高地方本部2014国民春闘討論集会在新冠町・新ひだか町で開催されました。本春闘討論集会は、日高地方本部青年部としても初めての試みとなる、基本組織との合同開催となりました。また、昨年までとは開催時期も異なり、道本部青年部春闘討論集会在前倒しでの開催となったことから地本春闘も前倒しの1月開催となりました。



道本部、基本組織の提起に続き、日高地方本部青年部本田副部長より、2013秋期闘争総括(案)及び2014国民春闘方針(案)が定期されました。

時間の関係上、説明できていない部分や詳細については、日高地方本部青年部より「自治労日高地方本部青年部2014国民春闘方針(案)」が各単組・総支部へ送られているので、確認しておいてください。

その後、6分散会に分かれそれぞれ討論を行いました。時間の関係上、予定していた時間の半分程度の時間しか取れず、参加者の皆様には移動も伴い、ご迷惑をお掛けしてしまったこととお詫び申し上げます。

各分散会では、事前アンケートを基に、賃金や有給休暇、超過勤務などについて討論されました。



今回の参加者は1年目の方も多く参加してもらいましたが、「まだ、自分の賃金が多いのか少ないのかわからない」、「有給休暇を取ると仕事が溜まるので休みたくない」という声もありました。

これから、様々な集会などに参加していくうちに、自分なりの考えやおかしいと思うことがたくさんでくると思います。

分散会後は、基本組織と合同の交流会です。  
普段会話することのない方々との交流は非常に貴重な時間となり、楽しい時間となったようです。

また、交流会中に各単組・総支部ごとの紹介もあったみたいです。  
(私は参加できなかったのですが詳細については参加者へ聞いてみてください。)

1日目はこれで終了。。



続いて2日目。

まず、各単組・総支部での交渉状況について報告がありました。それぞれ交渉の回数や参加する役員に違いがあり、交渉の内容も様々あります。今回の交渉で多い内容としては、再任用制度についてが多いとのことでした。また、青年部役員が交渉に参加している単組もあればしていない単組もありました。

次に、実際に交渉する様子やどのように交渉を進めていくのかがわかる、模擬団交が基本組織にて行われました。青年部役員でも参加することがない単組・総支部もあるため、良い経験となったのではないかと思います。



続いて、前日に行われた分散会の報告が行われ、代表として第6分散会の日高町職廣中さんと第2分散会の平取町職労澤井さんが報告をしてくれました。

第6分散会では、時間外勤務の未支給について討論され、慣例の時間まで残業しないとつけない、野球の練習後仕事に戻り夜中まで残業してもつけない実態が明らかとなり、解決方法までは見い出せなかったが単組内や他単組との情報共有が重要

で、まずは自分の単組のおかしい部分に気付くことが大事との共通認識で確認したとのことでした。

第2分散会では、有休の取得について討論が行われ、休むと仕事が増え、他の人に迷惑がかかるため取りづらいという実態や1年間で1日もしくは0日の仲間がいる実態が明らかとなり、その背景として慢性的な人員不足が大きな原因となっているため、人員増加を当局に要求していかななくてはいけないということで再確認したとのことでした。



代表して報告いただきました廣中さん、澤井さんありがとうございました。

そして、最後に日高地方本部青年部茂野部長より集約があり、無事2日間の日程が終了しました。

最後に編集者より…春闘に参加された皆様大変お疲れ様でした。時間に追われワタワタした2日間だったと思いますが、これまで交流できなかった方と交流する良い機会になったのではないのでしょうか？難しい内容も多いですが、いかに楽しむかが大事だと私は思うので、今後の行事へ参加される際は、ぜひ楽しんでください！